

高齢者が脱水になりやすいのは…

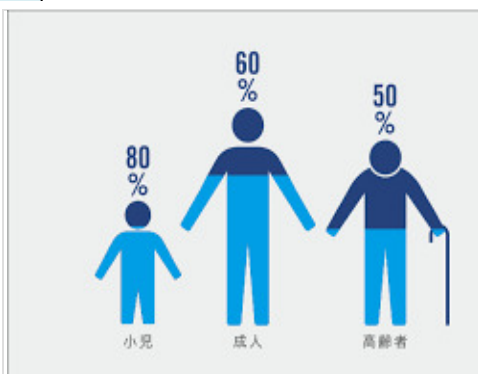
脱水を招く危険因子がたくさんあります

高齢者は生理的にも生活様式からも脱水状態になりやすく、それが引き金となって持病が悪化する危険もあります。日頃から脱水状態の兆候をいち早く察知する必要があります。

ここに当てはまる方は、特に注意してください。



加齢により、もともとからだの水分量が減少しています。



- 熱がある
- 急に食欲が低下し、水分も取れなくなった
- 暑い場所で運動をした
- 嚥下障害がある
- 身体機能が低下している
- 下剤や浣腸剤を使用している
- 利尿剤を使用している
- 認知症がある
- 糖尿病がある
- 腎臓に疾患がある

※脱水症は季節に関係なく、発熱、下痢、嘔吐及び食事摂取量の低下などが一日以上続いた場合に起こると考えましょう。